

半導体漫遊記

86

湯之上隆

6月4日、太陽ホールディングス株式会社（以下、太陽HD）で、「パラダイムシフトにどう対応する？」と題する講演会を行った。太陽HDは、ソルダーレジストという材料分野で、世界シェア1位を誇る、いわば「ニッチ・トップ」企業である。まず、ソルダーレジストとは何か？

皆さんの中には、スマホ、携帯電話、PC、家電製品を分解したことがある方も居られるだろう。その際、これら電子機器の中に

ストは、プリント配線板にとって、どんな役割を担っているのか？

基板をよく見ると、ソルダーレジストがコートされた緑色の部分と、コートされていない部分がある。コートされていない部分に、はんだ付けにより

「耐える」という意味があるが、ソルダーレジストは、その言葉通り、不要部分へのはんだの付着を防止し、永

上記のソルダーレジストに社運を懸けて、大きくかじを切った。腹をくくった太陽HDは、他社がまねできないナ

2013年に設立60周年を迎えた太陽HDの次なる目標は、100周年であるという。これを

太陽HDが、どんな問題を発明し、それによってどんな新市場を見つけたのかを注目していきたい。

「ニッチ・トップ」企業

新市場は問題の発明から

チップをはじめとする多数の電子部品がはんだ付けされて、ある電子回路が形成されている。このプリント配線の表面にある緑色の薄膜が、ソルダーレジストというものである。

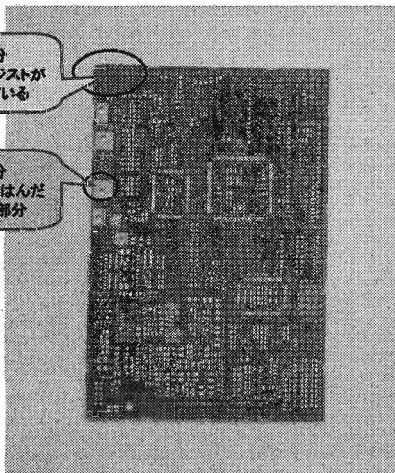
電子部品が実装される際、熱、湿気から、基板の電子回路を保護する必要に付着しているのである。

太陽HDは、1953年に、太陽インキ製造という社名で、紙への印刷インキを製造する会社として設立された。そして、76年に、

能力である。高品質製品で世界市場を席巻した後に、中国市場では最低限の品質要求特性を備えた低コスト品が必要となると、それに

見合う製品を作り上げてしまうのである。日本の半導体産業が、高品質で高コストの文化

（微細加工研究所・所界シェア1位を維持し



ソルダーレジストがコートされたプリント配線板